

QMS 構築支援

ISO9001 に基づく QMS 構築のお手伝いをいたします。

サービスの特徴

1. 実効性のある QMS を構築するためには、プロセスや資源に対するリスク評価が的確に実施される必要があります。弊社の QMS におけるリスク評価手法は、ISMS や BCMS で使用されている実績のあるリスク評価手法に基づいています。
2. QMS 構築の中核部分を占め、かつ、作業負荷の最もかかる資源の洗い出しとリスク評価におけるデータの集計および整理を品質リスク分析ツールを使用して実施しますので、これらの作業に関するお客様の内部工数がかなり軽減されます。

QMS 構築までのステップ

1	推進チーム教育	推進チームに対する概要教育を実施します。
2	基本方針策定	QMS を構築するうえでの基本方針を決定します。
3	ステークホルダー分析	ステークホルダーやその要求事項を特定します。
4	プロセス分析、資源分析	適用範囲内のプロセスとプロセスで取り扱う資源を洗い出します。
5	リスク分析、管理策検討	洗い出したプロセスや資源に対する脅威や脆弱性の評価を実施し、脆弱性を低減するような管理策を検討します。
6	規程・手順策定	検討した管理策を実施するための規定や手順の策定等を行います。
7	運用計画策定	確立、導入した QMS を運用するための年間計画を策定します。
8	全体教育	QMS を運用するための教育を適用範囲内の全従業員に対して実施します。
9	内部監査員教育	内部監査員に対する教育を実施します。
10	内部監査	QMS の運用状況を評価するために、内部監査を実施します。
11	マネジメントレビュー	QMS の運用状況を評価するために、マネジメントレビューを実施します。
12	一次審査対応	一次審査に対応します。
13	二次審査対応	二次審査に対応します。

プロジェクト完了までの工数とスケジュール

1. 各ステップごとに1回の訪問と次のステップまでのメールでの問合せに対応します。
2. 各ステップごとの間隔は、1～2週間を想定しています。
3. お客様の規模(部門数や拠点数など)によって、同じステップを複数回実施する場合があります。